



経済センサス-活動調査 試験調査



一般統計調査

【16】事業所調査票（卸売業、小売業）

・秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。
・この調査票は、統計的に処理され、税務資料などに使われることはありません。

平成 26 年 11 月 1 日
総務省・経済産業省

市区町村コード	調査区番号	事業所番号	*	整理番号

・「調査票の記入のしかた」を参照して記入してください。

1 事業所の名称及び電話番号

● 印字されている内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。

● 法人の場合は登記上の法人名とこの事業所の名称（店舗名等）を記入してください。

● 屋号など通称名がある場合は「通称名」欄に記入してください。

フリガナ

正式名称

通称名

電話番号（代表）（ ）－

2 事業所の所在地

● 印字されている内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。

● 他の事業所の構内にある場合は、その事業所の名称を「ビル・マンション名等」欄に記入してください。

3 この場所での事業所の開設時期

● 開設時期の○囲みの内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。○囲みの印字がない場合は、この場所で事業を始めた時期の番号を○で囲んでください。

1 昭和59年以前2 昭和60～平成6年3 平成7～16年4 平成17年以降平成 年 月

開設年が平成25年以降の場合は開設月も記入してください

4 この事業所の従業者数

● 11月1日現在の従業者数を記入してください。

区分	① 個人業主 （個人経営の事業主で、実際にこの事業所を営んでいる人）	② 個人業主の家族で無給の人	③ 有給役員 （個人経営以外で役員報酬を得ている人）	④ 常用雇用者 （期間を定めずに、若しくは1か月以上の期間を定めて雇用している人）		⑤ 臨時雇用者 （1か月未満の期間を定めて雇用している人や日々雇用している人など、常用雇用者の定義に該当しない人 ※⑤以外のパート・アルバイトなどを含む）	⑥ 合計 （①～⑥の合計）	⑦ 送出者 （⑦合計のうち、別経営の事業所へ出向又は派遣している人）	⑧ 受入者 （①～⑧以外で別経営の事業所からきてこの事業所で働いている人）	
				④ 正社員・正職員などと呼ばれる人	⑤ ④以外の人 （パート・アルバイトなど）				⑨ 出向	⑩ 派遣
	男	人	人	人	人	人	人	人	人	人
女	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

「⑤ ④以外の人」について、8時間換算雇用者数を記入してください。（端数は切り上げ）
人 【例：3時間が3人、5時間が1人、6時間が2人の場合】
{(3×3)+(5×1)+(6×2)}÷8時間=3.25⇒4人

5 本所等の別

● 印字されている内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。

● 一つの企業、団体に「本所等」は一つだけです。

1 本所・本社・本店
（経営全体を統括している事業所）

2 支所・支社・支店

6 管理・補助的業務

● 「調査票の記入のしかた」63ページを参照し、この事業所がもつばら管理・補助的業務を行っている場合は、該当する番号を○で囲んでください。

1 管理運営業務
支所等の管理業務
総務、経理、広報業務等

2 補助的業務
自家用車庫
自家用修理工場等

3 自家用倉庫

7 主な事業の内容

● 印字されている場合、内容に変更がありましたら、二重線で消して修正してください。

8 事業所の売上（収入）金額

● 平成25年1月から12月までの1年間の売上（収入）金額について記入してください。（万円未満四捨五入）

兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円
0,000

9 事業別売上（収入）金額

● 記入に当たっては、「調査票の記入のしかた」を参照してください。

● 「8 事業所の売上（収入）金額」に記入した売上（収入）金額の内訳を記入してください。（万円未満四捨五入）

● 金額で記入できない場合は、「8 事業所の売上（収入）金額」に占める割合を記入してください。（小数点以下四捨五入）

● 企業調査票の「3 経営組織」が「会社以外の法人」の場合、寄付金、補助金、運営費交付金等は事業収入になります。

事業活動区分	事業別内訳	売上（収入）金額								又は割合（％）		
		兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万		万	円
(ア) 農林漁業	① 農業、林業、漁業の収入										0,000	金額で記入できない場合は、右欄に割合を記入してください。
(イ) 鉱業	② 鉱物、採石、砂利採取事業の収入										0,000	
(ウ) 製造業	③ 製造品の出荷額・加工賃収入額										0,000	
(エ) 卸売業	④ 卸売の商品販売額（代理・仲立手数料を含む）										0,000	
(オ) 小売業	⑤ 小売の商品販売額										0,000	
(カ) 建設業、関連産業A	⑥ 建設事業の収入（完成工事高）										0,000	
	⑦ 電気、ガス、熱供給、水道事業の収入										0,000	
	⑧ 通信、放送、映像・音声・文字情報制作事業の収入										0,000	
	⑨ 運輸、郵便事業の収入										0,000	
	⑩ 金融、保険事業の収入										0,000	
(キ) サービス関連産業B	⑪ 政治・経済・文化団体の活動収入										0,000	
	⑫ 情報サービス、インターネット附属サービス事業の収入										0,000	
	⑬ 不動産事業の収入										0,000	
	⑭ 物品賃貸事業の収入										0,000	
	⑮ 学術研究、専門・技術サービス事業の収入										0,000	
	⑯ 宿泊事業の収入										0,000	
	⑰ 飲食サービス事業の収入										0,000	
	⑱ 生活関連サービス、娯楽事業の収入										0,000	
	⑲ 社会教育、学習支援事業の収入										0,000	
	⑳ 上記以外のサービス事業の収入										0,000	
(ク) 学校教育	㉑ 学校教育事業の収入										0,000	
(ケ) 医療、福祉	㉒ 医療、福祉事業の収入										0,000	
合 計		8 欄の売上（収入）金額								1	0	0

第2面にお進みください。➡

第1面

10 年間商品販売額等

・平成25年1月から12月までの1年間（この期間で記入できない場合は、平成25年を最も多く含む決算期間）の商品販売額、卸売販売額に占める本支店間移動の割合及び商品販売に関するその他の収入額（商品売買に関する仲立手数料収入、販売商品に関する修理工料収入）について記入してください。

・金額は万円未満を四捨五入、割合は小数点以下を四捨五入し、記入してください。

（1）年間商品販売額が多い部門

卸売又は小売のうち、年間商品販売額の多い部門の番号を○で囲んでください。

1 卸売部門

2 小売部門

・上記で選択した部門（卸売又は小売）の内訳について、同封の『分類表』の中から、年間商品販売額が多い順に選び、第1位から第10位までの欄にその分類番号、商品名、販売金額を記入してください。

・金額で記入できない場合は、年間商品販売額が多い部門（卸売の年間商品販売額（代理・仲立手数料を除く）又は小売の年間商品販売額）に占める割合を記入してください。

順位	分類番号	分類表の商品名	販売金額（年間）										又は割合（％）			
			兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円				
第1位												0,000	右金額にで割合記入をできないして場合は、			
第2位												0,000				
第3位												0,000				
第4位												0,000				
第5位												0,000				
第6位												0,000				
第7位												0,000				
第8位												0,000				
第9位												0,000				
第10位												0,000				

（2）卸売販売額に占める本支店間移動の割合

卸売の年間商品販売額（代理・仲立手数料を除く）に占める本支店間移動の割合を記入してください。

%

本支店間移動とは、企業内の本支店間、支店相互間で帳簿上商品の振り替えを行った場合をいいます。

（3）商品販売に関するその他の収入額

それぞれ該当する番号を○で囲み、「1 ある」の場合は、その収入金額を記入してください。

収入額（年間）	収入額の有無	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
①商品売買に関する仲立手数料収入	1 ある 2 ない										0,000
②販売商品に関する修理工料収入 （販売商品と同種商品の修理のみ）	1 ある 2 ない										0,000

11 商品手持額

平成25年12月31日現在で、販売目的で保有しているすべての手持商品額（在庫額）を記入してください。（万円未満四捨五入）
この期間で記入困難な場合は、平成25年を最も多く含む決算期間の決算日又は棚卸日で記入してください。

兆

千億

百億

十億

億

千万

百万

十万

万

円

0,000

・原則として仕入れた際の原価（困難な場合は時価）で記入してください。

・その場で製造し小売をする（製造小売）商品については、その原材料及び半製品を含めます。

・営業用倉庫、他の場所にある自家用倉庫、物置場などに保管してある商品なども含めます。

・商品手持額が無い（商品の在庫を持たない）場合は、0（ゼロ）を記入してください。

備考

以下については、左記「10(1)年間商品販売額が多い部門」が、小売部門の場合に記入してください。

第1面「9 事業別売上（収入）金額」のうち「⑤小売の商品販売額」について、衣料品・飲食物品・その他の商品別に割合を記入してください。（小数点以下四捨五入）
個人経営の事業所は、記入する必要はありません。

12 小売販売額の商品群別割合

①衣料品	②飲食物品	③その他	合計
			100 %

同封の『分類表』を参照し、記入してください。

①衣料品：中分類57（織物・衣服・身の回り品）に該当するもの

②飲食物品：中分類58（飲料、食料品）に該当するもの

③その他：中分類59、60（自動車・自転車、機械器具、その他）に該当するもの
※上記「①衣料品」、「②飲食物品」以外のもの

13 小売販売額の商品販売形態別割合

第1面「9 事業別売上（収入）金額」のうち「⑤小売の商品販売額」について、商品販売形態別の割合を記入してください。（小数点以下四捨五入）

①店頭販売

②訪問販売

③通信・カタログ販売
（インターネット以外）

④インター
ネット販売

⑤自動販売
機による販売

⑥その他

合計

100 %

14 セルフサービス方式の採用

該当する番号を○で囲んでください。

1 セルフサービス方式を採用している
（売場面積の50%以上）

2 採用していない

セルフサービス方式とは、当該事業所の売場面積の50%以上について次の三つの条件を兼ね備えている場合をいいます。

①客が値札等により各商品の値段が分かるような表示方法をとっていること

②店に備え付けられている買い物カゴ、ショッピングカート、トレーなどにより、客が自由に商品を選び取れるようなシステムをとっていること

③売り場の出口などに設置されている精算所（レジ）において、客が一括して代金の支払いを行うシステムになっていること

【セルフサービス方式に該当する例】

総合スーパー、専門スーパー、ホームセンター、ドラッグストア、コンビニエンスストア、ワンプライスショップ（100円ショップなど）など

15 売場面積

単位は、平方メートル（1坪＝3.3㎡換算）で記入してください。（小数点以下四捨五入）

十

万

千

百

十

一

平方メートル（㎡）

・商品を販売するために実際に使用する売場の床面積を記入してください。

・店頭販売を行っていない事業所（訪問販売、通信・カタログ販売、インターネット販売、自動販売機による販売）は、0（ゼロ）を記入してください。

16 営業時間

該当する番号を○で囲んでください。
「1 開店時刻及び閉店時刻がある」場合は、通常の開店時刻及び閉店時刻を12時間制で記入してください。

1 開店時刻及び閉店時刻がある（24時間営業以外）

↓

<開店時刻>

1 午前
2 午後

時

分

～

<閉店時刻>

1 午前
2 午後

時

分

2 終日営業（24時間営業）

【記入例：営業時間が午前10時30分から深夜0時30分までの場合】

<開店時刻>

午前
2 午後

10

時

30

分

～

<閉店時刻>

1 午前
2 午後

00

時

30

分

・正午は午後00時00分、夜中の0時は午前00時00分になります。

・訪問販売については、販売員などの出店・帰店時間を記入してください。

・通信・カタログ販売、インターネット販売の場合は、従業員の勤務時間を記入してください。

17 店舗形態

この事業所の店舗形態について、該当するものがある場合は、番号を一つだけ○で囲んでください。

店 舗 形 態	
1 各種食料品小売店	各種食料品を中心に小売する事業所 「野菜・果物」、「肉」、「魚」、「酒」、「菓子・パン」、「その他の飲食物品」のうち、3分類以上にわたる商品を販売している商店、スーパー
2 コンビニエンスストア	飲食物品を中心にセルフサービス方式により小売する事業所で、店舗規模が小さく、終日又は長時間営業を行う事業所 飲食物品を中心に販売していること。
3 ドラッグストア	医薬品、化粧品を中心にセルフサービス方式により小売する事業所 「一般用医薬品（医師の処方箋を必要としないもの）」を販売していること。調剤薬局は、該当しません。
4 ホームセンター	主として住まいの手入れ改善にかかる商品を中心に、住関連商品を品揃えし、セルフサービス方式により小売する事業所 「金物」、「荒物」、「苗・種子」のいずれかを販売していること。

18 チェーン組織への加盟

該当する番号を○で囲んでください。

1 フランチャイズ・チェーンに加盟している

2 ボランタリー・チェーンに加盟している

3 いずれにも加盟していない

レギュラー・チェーン（直営店）、メーカーの系列チェーン（元売系のガソリンスタンド、家電メーカーの販売店など）などは、「3 いずれにも加盟していない」に含みます。

第2面